

2016年2月5日

焼肉ビジネスフェア 2016 参加報告

2016年1月20日～21日に東京会場、2月2日～3日に大阪会場にて行われました。焼肉ビジネスフェア 2016に事業協同組合 全国焼肉協会として、協会会長を筆頭に特別協力を行っている同フェアに今年も参加致しました。

東京会場、2日間の来場者数が18,818名。大阪会場、2日間の来場者数が10,880名。来場者数は両会場を合わせて、前年対比で120%を超える活気あるフェアとなりました。

両会場ともに、オープニングセレモニーでは、多数の理事も参加してのテープカットを行い焼肉業界の健全な育成と発展に尽力してきた協会として、焼肉ビジネスフェアの開催には今後も協力を継続的に行ってまいります。

東京会場では、フェア初日に当協会の副会長で(株)トラジ 代表取締役社長の金信彦氏による20周年特別講演『社員と共に歩んだ20年』を開催いたしました。焼肉店経営者等を中心に多数の受講者が会場を埋めており、(株)トラジの創業から20年の歴史にふれたセミナーを開催し同業者や取引先としても興味深い内容でした。

一方、大阪会場でも、フェア初日に当協会会員(株)食道園の江崎副社長、(有)丸昌 焼肉の大昌園の密城社長、(有)桔梗苑の新井社長らによる『焼肉の歴史と今、今後の予測と展開』と題したパネルディスカッションが行われ、初日の最初のプログラムではありましたが、会場は、ほぼ満席での開催となり、今回のフェアへの来場者の方々の関心度を感じられました。

また、初日、最後のセミナーでは、当協会会長なべしまホールディングス(株)代表取締役の山口 悟氏による『夢は大きく100年企業』と題したセミナーを開催、焼肉店経営者等を中心に多数の受講者が参加され熱のこもった講演になりました。

また、当協会ブースでは、会長を初め、理事の方々が来場者さまの焼肉店経営者さまに、当組合事業の説明を行い、協会への入会案内を丁寧にお話させて頂き、組合への勧誘を積極的に行いました。その結果、東京、大阪両会場4日間で、20社の入会希望を頂く事が出来ました。後日資料を発送する等、フェア後の入会希望者の皆様への対応を引き続き行ってまいります。また、賛助会員入会希望等、多数の企業にも当協会の活動や目的をご説明出来る良い機会となりました。

会場内では、当協会の賛助会員企業が多数出展されており、白熱した商談があちらこちらで行われ、今年も活気あるフェアになった事と思います。

当協会としては、来年以降も積極的に同フェアに引き続き特別協力を行い、焼肉文化を普及する為に邁進して参ります。

関係者さまには、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

焼肉協会一同。